

先張「カ」ツスト「フ」ヨリ成ル。其、他、窒素ヲ有ツモ、
ナシ。此、エ「イ」ウ「キ」ア「ト」スト「フ」ヨリ血液或ハ筋肉ヲ造
ス。エ「イ」ウ「キ」ア「ト」スト「フ」今、其、質ヲ変スレ、
此、窒素ヲ失フス。レ「ム」ハ、諸、血、脈、軟、骨、軟、膜、ヨリ生ス。是、ヲ、製
スルニ、唯「フ」リ「ト」セル「ノ」ミ、魚「ワ」ス「エ」イ「ウ」キ「ア」ト「モ」亦
助「カ」ス「故」ニ、骨「骨」ヲ食「レ」テ、人、生、活「ヲ」得「ル」是、雜「エ」
ウ「キ」ア「ト」食「セ」カ「ル」能「フ」ス。植「物」ノ「エ」
「イ」ウ「キ」ア「ト」ハ、血「中」ニ、混「シ」テ、血「液」ノ「エ」
「イ」ウ「キ」ア「ト」ナル。加「ル」基「塩」ハ、諸
骨「ヲ」養「フ」コ「ル」ス。ト「フ」ビ「タ」ラ「イ」ト「ハ」乳「糖」ト「ナル」脂
肪「ハ」否「ヲ」ス。此、コ「ル」ス。ト「フ」ビ「タ」ラ「イ」ト「及」脂「肪」ハ、体

中、甚「タ」必「用」ナル「モ」ノ「ニ」共「ニ」窒「素」ヲ「有」セ「ス」炭
素「ヒ」タ「ラ」イ「ト」ヲ「多」食「ス」ル「ハ」セ「ツ」ト「メ」
「ル」ヲ「多」食「製」造「ス」
乳「汁」中「ニ」種「々」ノ「塩」類「ヲ」抱「合」セ「シ」テ、
体「中」ニ「要」用「ナル」諸「塩」ヲ「皆」含「有」ス
人「ト」獸「ト」ノ「乳」液「ハ」異「性」ナリ。駝「馬」ヤ「キ」
ホ「ノ」乳「ハ」人「乳」ニ「稍」
「ト」シ「故」ニ、小「児」ニ「與」ヘ「テ」可「ナ」リ。乳
ハ「ベ」ツ「ト」且「フ」エ「イ」ウ「キ」ア「ト」人「乳」ニ「比」
シ、稍「強」シ。小「児」ニ「与」フ「ル」ニ「ハ」水「ヲ」
混「ス」ル「稀」薄「ス」ヘ「シ」人「乳」ノ「比」ト「シ、
シ「キ」ラ「与」フ「ル」稍「優」レ「リ」母「体」ニ「養」
フ「諸」分「子」ヲ「皆



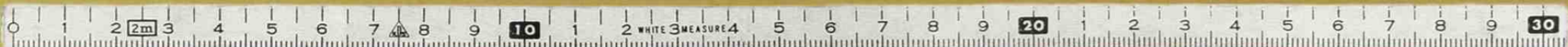
乳汁 = 含有ス和蘭乳汁ヲ高用ス間ニ偽品アリ
然レ舎密術或ハ顕微鏡ノ換ニテ真偽ヲ分別ス
神至系統ハ諸分泌ヲ能ク扶助スル故母体ニ心
患アレハ乳汁ノ分泌ヲ妨ク尋常ハ胆液分泌ヲ
衰ス患アレハ乳汁ニ患物ヲ布フ外娩後乳汁ノ
分泌ヲ違ハカニ考ニハ乳房ヲ刺戟セシムテ一
児ヲメ吸セシムルヲ要ス或ハ乾角或ハバツア或
ハエシキテル且内服ニビールヲ用フビールハ
ホツアヨリ成ル
産后和蘭医撒フランニ用フルハ魚肝油ナリ腋膜

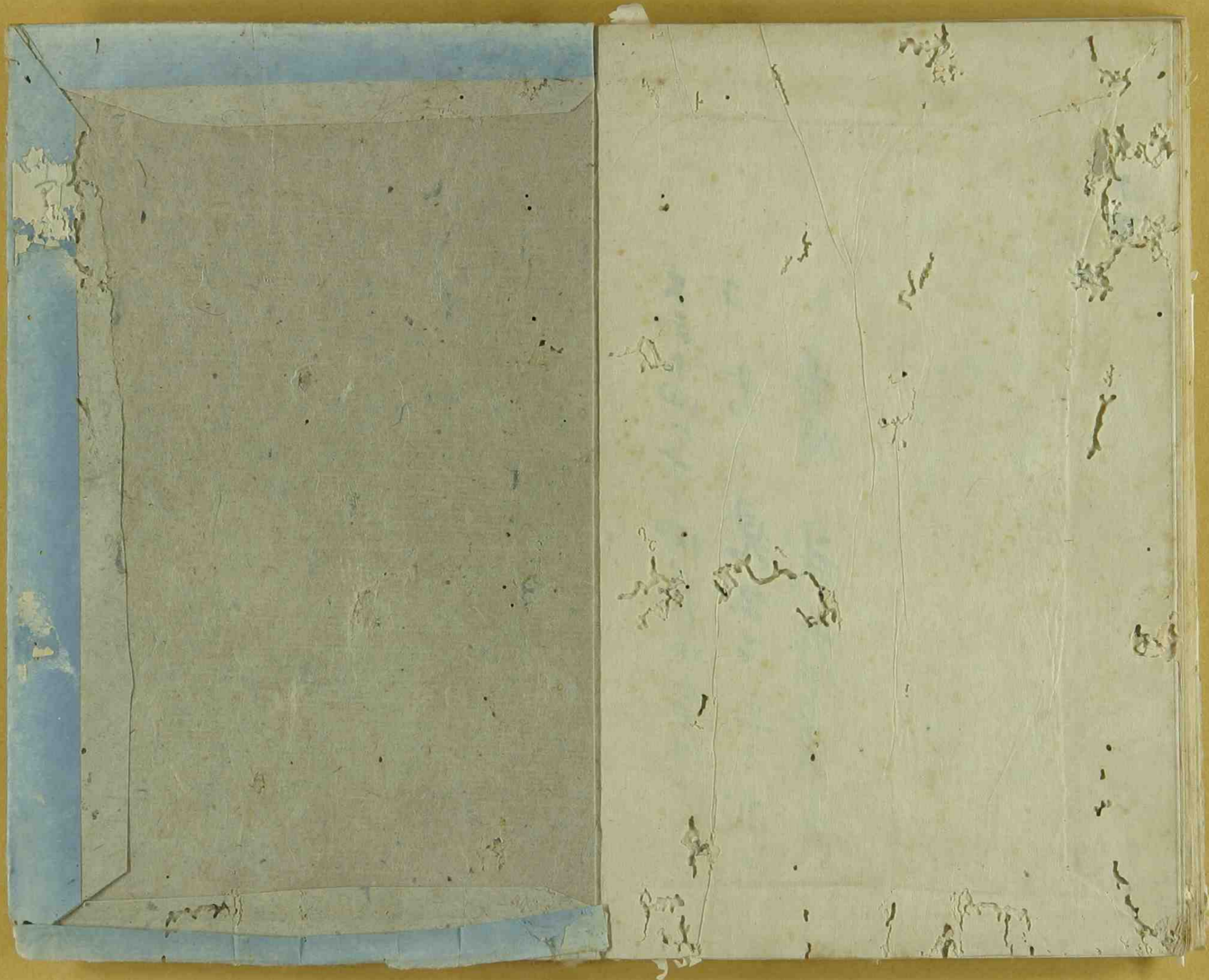
或ハ子宮ニ些少ノ欠ヲ爲ス乳汁ノ分泌透ハサ
レハ危キナレテアロマ子テ下歳ヲ用ヒテ乳汁ノ
分泌ヲハカドラスナリ
児齒ヲ生レテ乳吸ヲ止ノ麦製ノ食物或ハ些少
ノ肉ヲ與フベシ児子宮ニアリレ并テ六ヶ月ヨ
リ気管ノ前ニ一ノ腺アリ産出シ生成スルニ從
テ此腺漸ク減少ス遂ニ全ク滅ス唯ヒントウイセ
ルラ残スノニ血管ヲ有スルニハ血管腺トモ云
脂肪ニシテウキツトストフヲ有ス小牛ノ此腺ヲ切
リ取テ食用ス此腺ノ機能未ク究理ニ達セズ



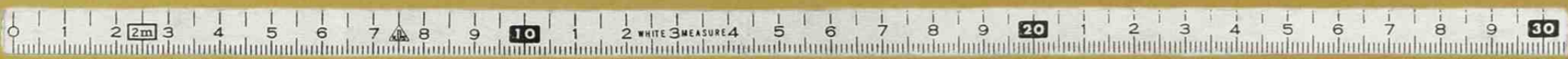
620
17

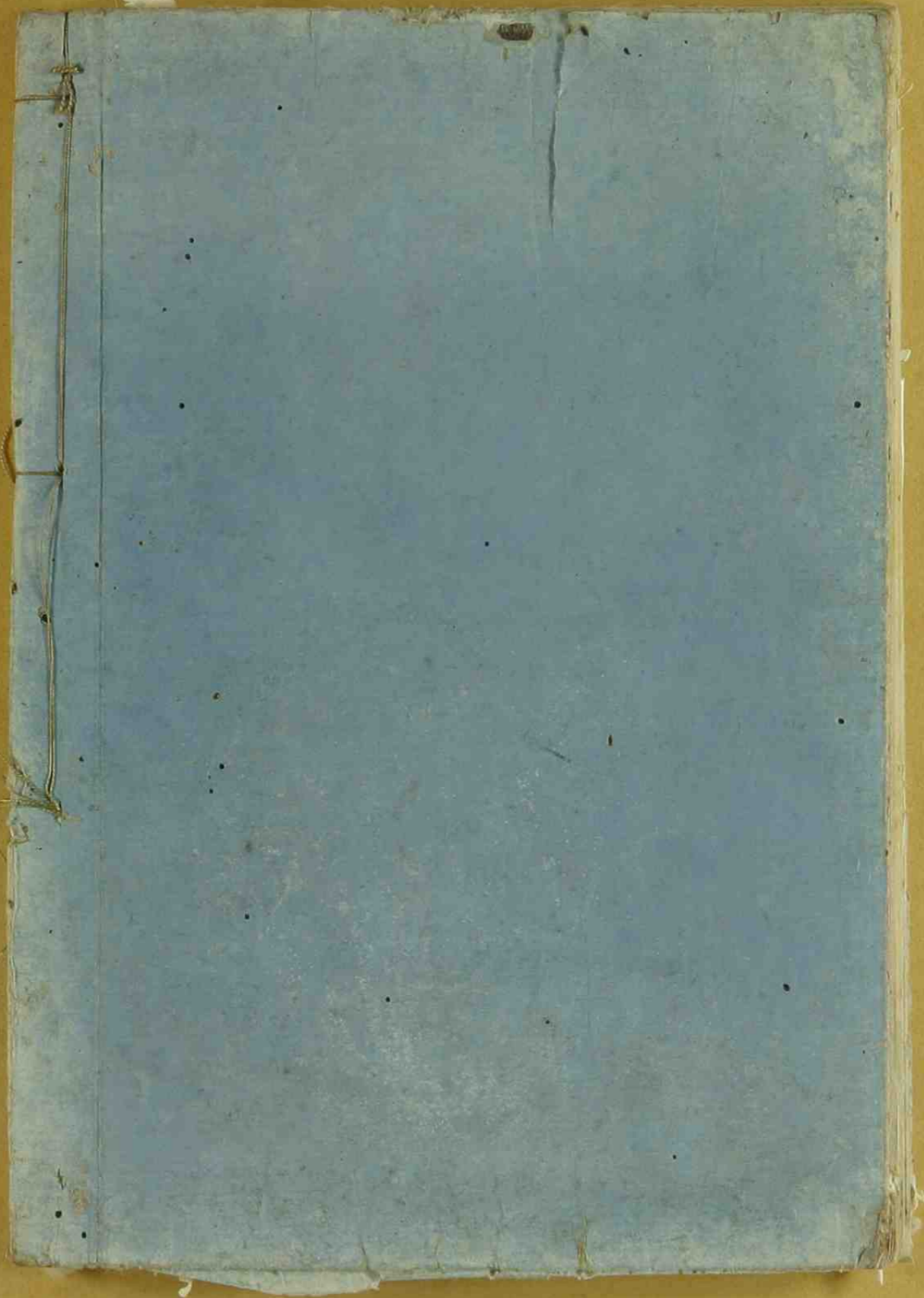
大正十四年四月
見出之ヲホム
長崎 武蔵友長





長崎大学附属図書館経済学部分館 武藤文庫所蔵





長崎大学附属図書館経済学部分館 武藤文庫所蔵



人身管理 部冊 武藤文庫藏

